

2017年度 第4期 定時総会 レポート

6月3日（土）大阪にて開催致しました定時総会は、出席者69名と多数の方々にご出席頂き、無事終了することができました。その後行われた講習会やグループワークでは、とても活気ある意見交換がされ、出席された皆様のパワーを実感することができる内容でした。



～ 第4期 定時総会 ～

本年度も日本財団の助成を受け、昨年以上に活発な活動が行えるよう事業計画を立てました。特に、「平成30年W改定に向けての政策提言」「教育機関設立要望書の提出」を大きな目標とし、これを達成できるよう体制を整えて事業に臨んで参ります。

また、会員同士の横のつながりやまだ会員になっていない方に声をかけやすくするため、協議会内での名簿開示について、皆様と一緒に確認させて頂きました。

～ 講演・グループワーク ～

恒例となりました「認定更新審査の情報提供」は、初回更新の情報提供（東海北陸ブロック 近藤様）に加え、今年からは2回目の更新申請の情報提供（東海北陸ブロック 松井様）が加わりました。

認定取得から10年の軌跡を踏まえて情報提供頂き、「まだまだやれる！」という活力をもらうことができました。



また、平成30年ダブル改定に向けて、訪問看護ステーションの役割を考えるとというテーマで、野崎代表理事にご講演頂きました。

その後、「ダブル改定に向けて～私たちから政策提言して行こう！～」というテーマでグループワークを行いました。



どのグループも様々な事例を語りながら、時に切実に語り、時に真剣に耳を傾け、とても内容の濃い時間を過ごすことができました。ここで出たたくさんの意見をまとめ、ぜひパブリックコメント提出を達成して行きたいと思います。



次回、**11月25日（土）2017年度交流会** でお会いしましょう！！